

市町村名	西原町
------	-----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	1 -	沖縄らしい風景づくり推進事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-ア
担当部課名	建設部 都市整備課	事業実施(予定)年度 平成24～26年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄らしい風景づくり - 1 - (1)

事業内容 本町の地域特性を活かし、自然と文化、都市が調和した沖縄らしい風景・景観を保全するため、景観法に基づく景観計画を策定する。(庁内策定会議、検査委員会)

実施方法 直接実施 委託 補助 負担 その他 ( )

		24年度	24年度(繰越)	25年度	25年度(繰越)	26年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	4,540	0	4,200	0	
	(b)予算現額	3,234	0	4,200	0	
	(c)増減額(b-a)	1,306	0	0	0	
	(d)繰越額	-	3,234	-	4,200	
	A.計(b+d)	3,234	3,234	4,200	4,200	
	B.執行済額	0	3,234	0	4,200	
	うち交付金充当額	0	2,587	0	3,360	
	次年度繰越額	3,234	0	4,200	0	
	執行率(%) (B/A)	0.0%	100.0%	0%	100.0%	
予算の状況の説明	景観計画(素案)策定会議で、背後丘陵に御獄・拝所などを有する古集落が15集落があり、当該地域について、新たにヒアリング調査等の要望があり、意見集約等に日数を要することとなり繰越した。繰越事業は予定どおり完了した。					

活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)	達成状況			
		25年度	26年度	27年度	28年度
・景観計画素案作成	目標	( 景観計画素案の策定 )	( )	( )	( )
	実績	景観計画(素案)の策定			
	目標	( )	( )	( )	( )
	実績				
達成状況説明	背後丘陵に御獄・拝所などを有する古集落が15集落の新たにヒアリング調査を行い、庁内策定会議や町民会議等を経て景観計画(素案)として作成した。				

成果目標(指標)及び進捗状況	H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
		目標	( )	( 景観計画素案の策定 )	( )	( )
	実績		景観計画(素案)			
	目標	( )	( )	( )	( )	( )
進捗状況説明	本事業で得られた景観計画(素案)を基本として、次年度以降に町民説明会、パブリックコメント、景観計画策定委員会等を経て追加・修正作業を行い、都市計画審議会等に諮り景観計画を策定する。					

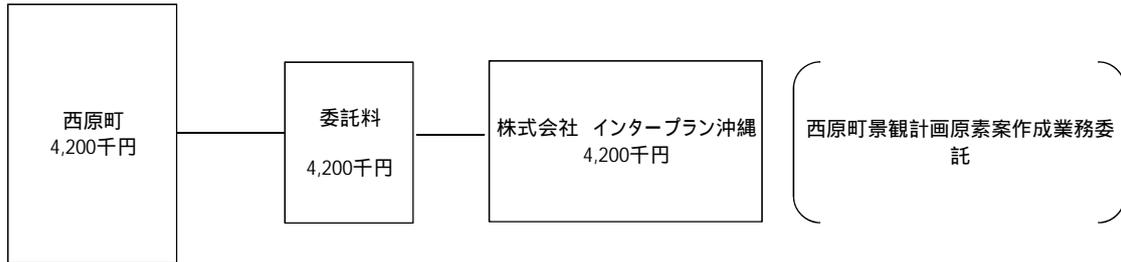
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・地域ヒアリング実施で、各地域の考えや歴史等について町民と再確認が出来き、更に地域の有志の方が景観計画へ関心を持つようになり、とても良い効果があった。	・景観計画策定と並行して景観への関心を高める取組みが必要である。

**今後の取り組み方針**

平成27年度事業においては、町民説明会や意見交換会、パブリックコメント、景観計画策定委員会等を経て追加・修正作業を行い、都市計画審議会等に諮り景観計画を策定する。また、景観条例の制定に向けても取り組み、平成28年4月実施を目標としている。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
4,200	4,200	3,360	840	0



資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託事業者は、県内で景観計画に関する実績のある企業5社に対し指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 予算規模は、委託業務設計の算出された規模であり適正である。 費目・使途は事業目的達成の観点から設定しているため適正である。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

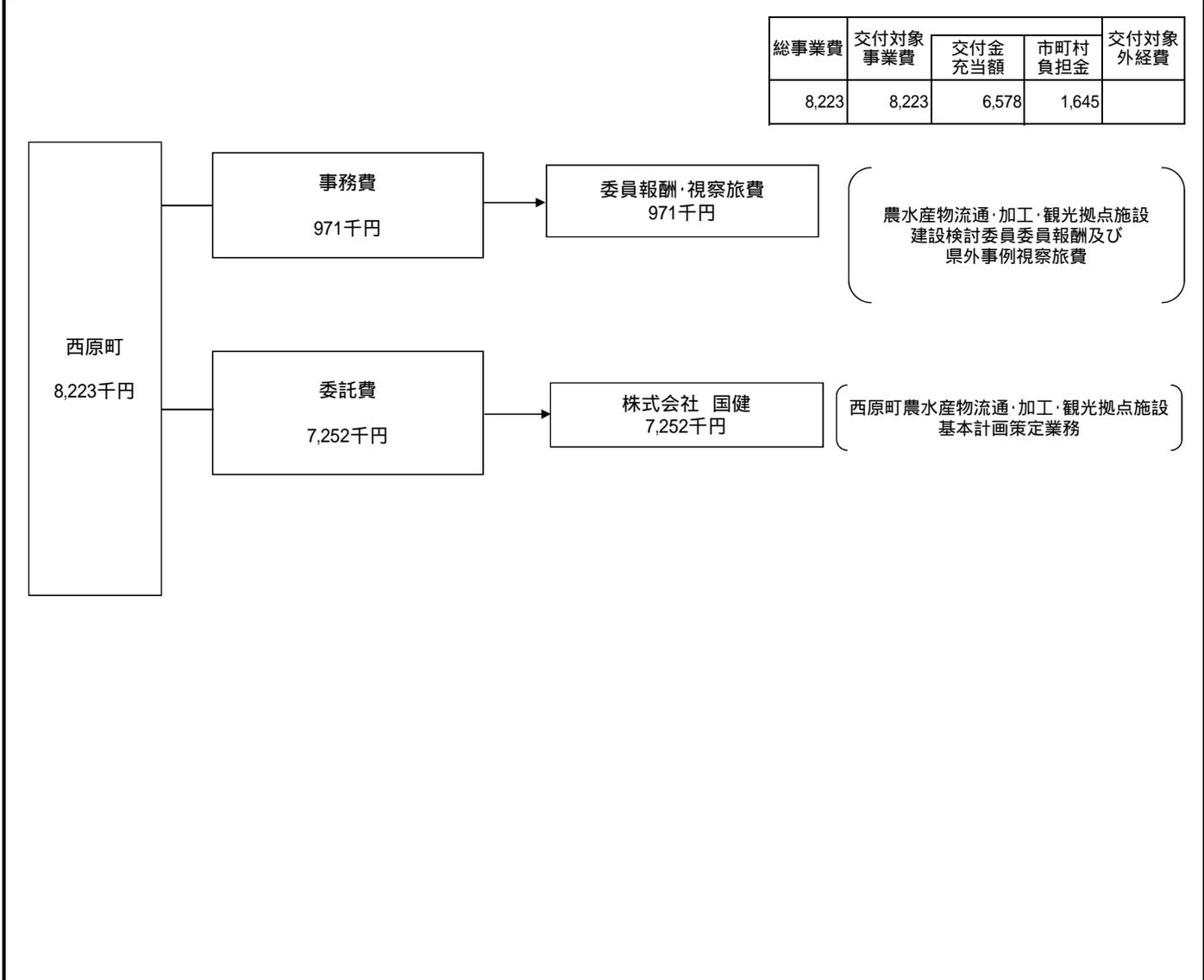
市町村名	西原町						
平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1 -	農水産物物流・加工・観光拠点施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部課名	建設部 産業課	事業実施 (予定)年度	平成25～26年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	観光客の受入体制の整備  - 1 - (6)	
事業内容	地域振興及び観光情報の拠点施設として、地域特産品を販売・消費できる農水産物直売所を中心に伝統文化等の地域資源の展示・紹介・イベント広場等の施設及び加工所並びにレストラン等の諸施設を整備する。						
実施方法	直接実施      委託      補助      負担      その他 (      )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)		24年度	25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	
	予算 の 状 況	(a)当初予算額	2,500	259,066	-		
		(b)予算現額	2,500	9,510	-		
		(c)増減額(b-a)	0	249,556	-		
		(d)繰越額	-	-	8,480		
	A. 計(b+d)		2,500	9,510	8,480		
	B. 執行済額		2,415	874	7,349		
	うち交付金充当額		1,932	699	5,879		
	次年度繰越額		0	8,480	0		
	執行率(%) (B/A)		96.6%	9.2%	86.7%		
予算の状況の説明		平成25年度の基本計画策定業務における計画候補地の選定において、計画候補地の再検討や地権者の意向調査等、選定作業に時間を要したことから業務期間に変更が生じ繰越となった。事業計画変更で委員報酬264千円と視察旅費700千円、基本計画策定委託料3,480千円を増額し、用地取得費240,000千円、基本設計14,000千円は実施が厳しいために減額した。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
	基本計画の策定 用地選定		25年度	26年度	27年度	28年度	
		目標	(基本計画策定 用地選定)	(      )	(      )	(      )	
		実績	基本計画策定 用地選定				
		目標	(      )	(      )	(      )	(      )	
	実績						
達成 状 況 説 明	平成25年度に基本計画策定業務を平成25年8月に発注し、平成26年度で3月に策定し、建設用地も選定した。先進地視察研修(福岡県、熊本県)や、建設検討委員会6回実施した。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H25成果目標(指標)		基準値 (年度)	25年度	26年度	27年度	目標値 (年度)
	基本計画の策定 用地選定	目標	(      )	(基本計画 策定 用地選定)	(      )	(      )	(      )
		実績		基本計画策定 用地選定			
	目標	(      )	(      )	(      )	(      )	(      )	
		実績					
	進 捗 状 況 説 明	平成25年度に基本計画策定業務を発注し、平成26年度で策定し、建設用地も選定した。今後は、平成27年度に基本設計、用地購入、平成28年度に実施設計、建築工事を計画している。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本町では、農水産物流通・加工・観光拠点施設の整備に向けて、建設場所や施設規模等の整備イメージを検討する基本計画を策定した。施設建設場所の検討に時間を要し、平成26年度に繰越して計画を策定した。今後は、基本設計の策定に向けて、施設整備や管理運営に関する関係機関との綿密な調整が必要である。	基本設計の策定においては、作業部会を設置し、基本計画の細部を検討して設計に反映させたい。

**今後の取り組み方針**

平成27年度は、基本設計の策定と並行して、建設用地の取得を予定しており、地権者に対しては整備事業への理解を求めながら、年度内の用地取得に取り組む。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 れ、費 目・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
		予算規模は事業内容に合った適正な規模となっているか。	予算規模については不用額は113万円であり、一部改善を要すると考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	費目・使途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	西原町
------	-----

平成25年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	5 - スポーツ環境整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-イ
担当部課名	建設部 都市整備課	事業実施(予定)年度 平成24~25年度	市場特性に対応した誘客活動の展開
		沖縄振興基本方針該当箇所	-1-(1)

事業内容  
西原町陸上競技場は、毎年プロサッカーチームの試合や合宿等が行われている。今後、国内外トップチームの誘致をさらに進め観光資源としても活用するため、芝管理用トラクターやその他の備品を整備し、機能強化に取り組む。

実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他 ( )
------	------	----	----	----	---------

		24年度	24年度(繰越)	25年度	25年度(繰越)	26年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況					
	(a)当初予算額	401,100	0	100,785	-	
	(b)予算現額	401,100	0	100,785	-	
	(c)増減額(b-a)	0	0	0	-	
	(d)繰越額	-	394,118	-	18,000	
	A.計(b+d)	401,100	394,118	100,785	18,000	
	B.執行済額	6,982	216,717	51,545	16,152	
	うち交付金充当額	5,586	173,373	41,235	12,921	
	次年度繰越額	394,118	0	18,000	0	
	執行率(%) (B/A)	1.7%	55.0%	51.1%	89.7%	
予算の状況の説明	サッカー・陸上競技用等の備品購入による入札残額と、車庫建築工事の完了後、芝管理用機械の備品購入を予定していましたが、執行出来なかったため、次年度事業へ移行した。					

		達成状況				
		25年度	26年度	27年度	28年度	
活動目標(指標)及び達成状況	備品倉庫の建設	目標	( 設計・工事 )	( )	( )	( )
		実績	設計・工事			
	サッカー・陸上競技の備品整備の実施	目標	( 備品購入 )	( )	( )	( )
		実績	備品購入			
達成状況説明	サッカー・陸上競技・トレーニング関連備品等の購入ができ、芝管理機器の倉庫建築工事を行うことができた。					

		H25成果目標(指標)	基準値(年度)	25年度	26年度	27年度	目標値(年度)
成果目標(指標)及び進捗状況	備品倉庫の建設	目標	( )	( 設計・工事 )	( )	( )	( )
		実績		設計・工事			
	サッカー・陸上競技の備品整備の実施	目標	( )	( 備品購入 )	( )	( )	( )
		実績		備品購入			
進捗状況説明	サッカー関連備品等の購入ができ、芝管理機器の倉庫建築工事を行うことができ、今後は芝管理用機械等の備品購入を行い、キャンプにふさわしい芝管理・整備を行い、サッカーキャンプ・陸上競技等の試合・合宿等の誘致を図る。						

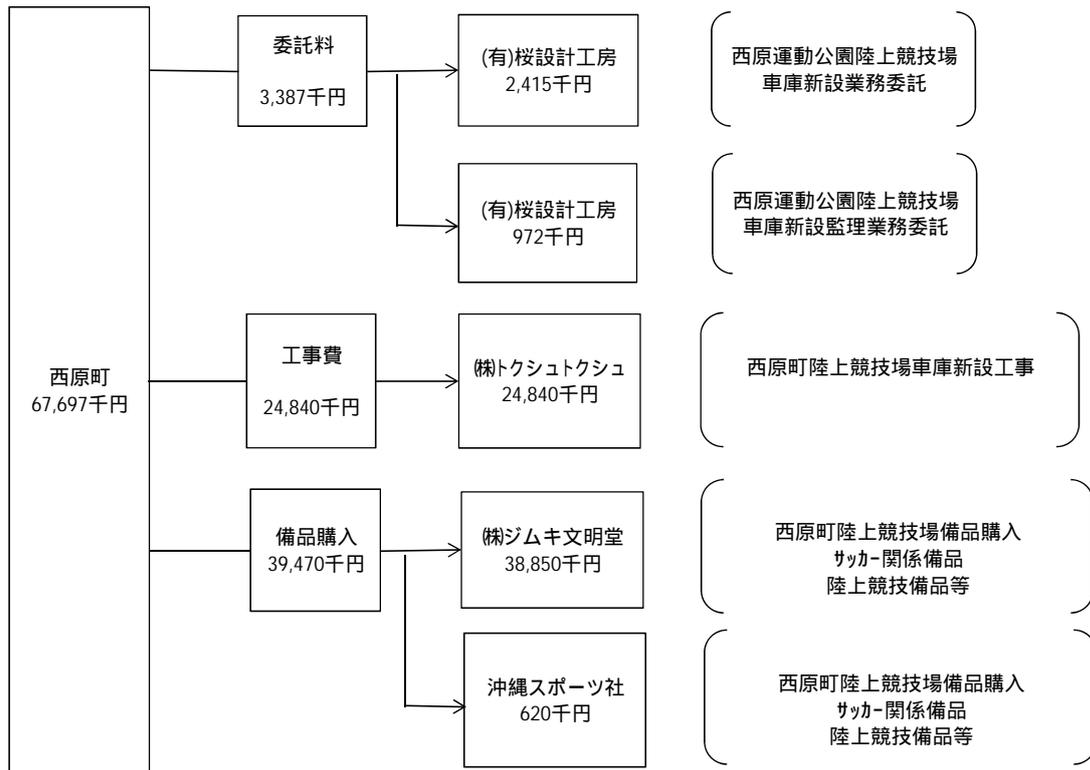
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>キャンプ誘致に必要な備品(サッカー・陸上競技・トレーニング器具等)の整備が図れた。</p> <p>また、芝管理機械等を保管する倉庫を完成することができ、今後は芝管理機械等の備品購入を行い、良好な芝管理体制を整える。</p>	<p>キャンプ地にふさわしいサッカー・陸上関連器具等の整備が図られた。</p> <p>今後は、サッカーキャンプで最も重要視されるフィールド管理(芝)を行うため、芝管理機械等の備品を整え良好なフィールドを整備しキャンプ誘致を図る。</p> <p>(今後改善余地)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、芝管理機械等の備品購入</li> <li>2、芝管理技術者の確保</li> <li>3、芝管理に必要な施肥等の予算確保</li> <li>4、キャンプ誘致の推進</li> </ol>

**今後の取り組み方針**

キャンプ地にふさわしい器具(サッカー関連・陸上競技関係・トレーニング機器)が整い、今後は、サッカーキャンプの誘致活動のひとつとして、芝管理に重点を置き、芝管理用機械等の備品購入を行い、キャンプにふさわしい芝管理の整備しサッカーキャンプや陸上競技等の試合・合宿等の誘致を図る。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
67,697	67,697	54,157	13,540	



資金の流 れ、費 目、 点 検 評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
			支出先の選定方法は妥当か。	<p>○設計委託・工事・備品購入は、指名競争入札方式で、企業の実績・知識等を勘案した上で選定しており、妥当であると考えております。</p> <p>当初予定していた、車庫建築・備品購入を達成しており適正であった。</p> <p>○費目・用途については、設計段階で事業目的達成の観点から設計及び積算基準を考慮した上で発注し、精算段階で検査を実施しており、事業目的に即し必要なものと判断した。</p>
			予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-		受益者との負担関係は妥当であるか。	
			費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	